

『健康都市戦略』

【趣旨】急速な高齢化と地方財政の困難な課題に直面する最近の都市政策・公共政策では、「健康都市づくり」が大きな可能性として注目されています。寿命だけ延びても健康寿命が延びなければ生活の質（QOL）や財政が悪化することから「健康寿命」「未病」概念がクローズアップされており、高度医療とともにそもそも病気にならない健康都市づくりが大切となってきたのです。このシンポジウムではこの健康都市づくりに先駆的に取り組まれてこられました代表的専門家であり、「スマートウェルネスシティ」という概念を提唱、各自治体と精力的な政策展開をご指導してこられました筑波大学大学院人間総合科学研究科教授の久野譜也氏に今後、各地域で重要となる「健康都市戦略」をお話いただきますとともに、関西の自治体の例をリーダーや担当者にご紹介いただき、楽しくディスカッションしたいと存じます。ふるってご参加ください。

【参考サイト】スマートウェルネスシティ=<http://www.swc.jp/>

【日時】2018年10月12日（金）18:30～21:00

【会場】大阪駅前第2ビル6階（JR大阪駅より南のディアモール地下街を通りすぐ）

大阪市大梅田サテライト 都市経営研究科101番教室

【参加自由、参加料無料】 【主催】大阪市立大学大学院都市経営研究科

【協力】筑波大学久野研究室、高石市、川西市

【プログラム】1) 基調講演 久野譜也氏（筑波大学大学院人間総合科学研究科教授）
2) 自治体事例：阪口伸六氏（高石市市長）
荒崎成治氏（川西市健康増進部長）3)
パネルディスカッション①久野譜也氏（筑波大学大学院人間総合科学研究科教授）
②阪口伸六氏（高石市市長）③荒崎成治氏（川西市健康増進部長）コーディネータ：
久野教授 4) 全体司会 小長谷一之（大阪市立大学大学院都市経営研究科長・教授）



◀ 久野譜也氏（筑波大学大学院人間総合科学研究科教授）1962年生まれ。筑波大学大学院博士課程医学研究科修了。医学博士。2011年より現職。2002年健康増進分野日本初の大学発VB(株)つくばウェルネスリサーチを設立。代表取締役社長兼任。科学的根拠に基づいた高齢化社会に対する日本の健康政策の構築を目指して2009年全国8市長とSmart Wellness City 首長研究会を立ち上げ、現在37都道府県74区市町に拡大。



◀ 阪口伸六氏（大阪府高石市長）清風南海高等学校を経て同志社大学卒業後、アパレル商社に勤務。昭和62年高石市市議会議員に初当選。平成15年高石市長に当選し、現在5期目。平成22年10月スマートウェルネスシティ首長研究会加入、平成29年2月日本健幸都市連合発足とともに幹事就任。泉州市・町関西国際空港推進協議会会長、石油基地自治体協議会副会長を務め、平成29年5月には大阪府市長会会長に就任。平成30年9月経済産業省産業構造審議会2050経済社会構造部会委員に就任。高石市だけでなく泉州、大阪、関西、日本の幸せのために奮闘中。

荒崎成治氏（兵庫県川西市健康増進部長）1962年2月9日生まれ。1980年3月兵庫県立川西緑台高校卒業。1980年4月川西市入庁。2008年4月健康福祉部障害福祉課長。2012年4月企画財政部財政室長。2016年4月健康福祉部長寿・保険室長。2017年4月健康福祉部参事（社会福祉協議会へ派遣）。2018年4月健康増進部長。▶



お問い合わせは、都市経営研究科事務室 06-6605-3508 まで。
さらに詳しくは、研究科ホームページをご参照ください。
<http://www.gsum.osaka-cu.ac.jp/>

GSUM
Graduate School of
Urban Management

大阪市立大学大学院
**都市経営
研究科**